

内閣府オープンイノベーションチャレンジ

株式会社 モピ × 和光市

【マイクロ・ロボットタクシー】  
自動運転の低速EVを使用したモビリティサービス(仮想設計の作成)

# 和光市の公共交通



## ● 鉄道

- ・和光市駅から2社3路線の運行



## ● バス

- ・3事業者26路線が市内の主要道路を運行
- ・市内公共施設等を周回する市内循環バス

鉄道や路線バスにより、高い水準の地域公共交通ネットワークが保たれているため、現在の利便性の高いネットワークを維持していくことが基本。

# 和光市の課題と解決方法、OICでの取組

## ■ 背景課題

- ・狭隘道路や土地の高低差による公共交通のアクセスが困難な地区の存在
- ・市民や公共交通の運転手の高齢化
- ・将来的に移動手段が著しく限られる市民が増加することを懸念

### 【目指すべき姿】

ラストワンマイルの移動手段の確立

## ■ 解決方法

- ① 狭隘な道路でも走行可能な自動運転の小型低速EVを使用した、短距離移動のためのオンデマンドのモビリティサービスの導入
- ② 高齢者でも利用できる呼び出しの仕組み(AIによる音声会話等)作り

# 和光市の課題と解決方法、OICでの取組

## ■ 背景課題

- ・狭隘道路や土地の高齢化によるアクセスが困難な地区の存在
- ・市民や公共交通機関の利便性を懸念
- ・将来的に移動手段の転換を懸念

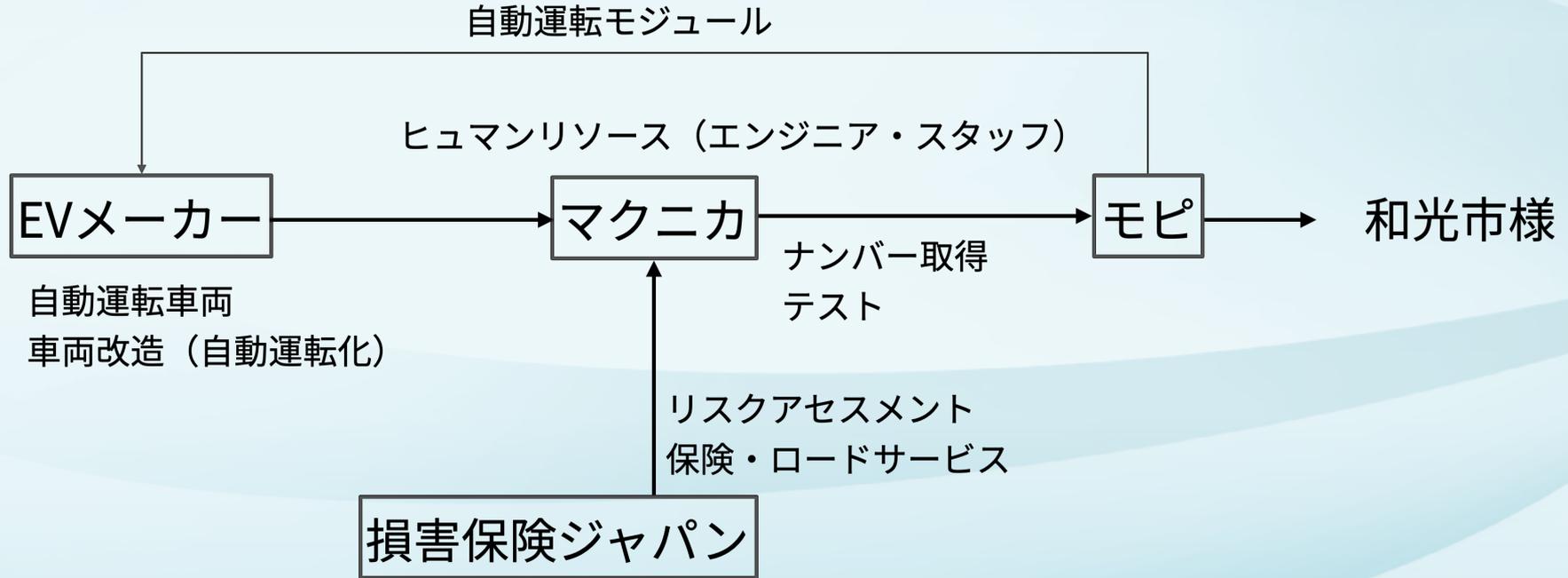
## OICでの取組

### 社会実装に向けた 「仮想設計」をする

## ■ 解決方法

- ① 狭隘な道路でも定速EVを使用した、短距離移動のためのオンデマンドサービスの導入
- ② 高齢者でも利用できる呼び出しの仕組み(AIによる音声会話等)作り

# パートナー



# 設定された課題

## ■ 課題解決のゴール

- 交通機関のアクセスが行き届かないエリアに在住の高齢者に、必要な移動手段を提供し豊かな生活を送ることに貢献する
- 利用者想定: 65 歳以上の高齢者約 15,000 人(統計わこうより)
- 交通不便地域(新倉1丁目、下新倉3丁目、南1丁目)

## ■ 機能要求

- バス停などから距離があるところに住まわれている高齢者の方が、概ね自分のタイミングで鉄道駅や商業施設へ往復することができること
- 運転にあたり免許が不要であること
- 利用において、アプリ等により予約・決済等を包括的・簡易的に利用できること



# 検討中のソリューション

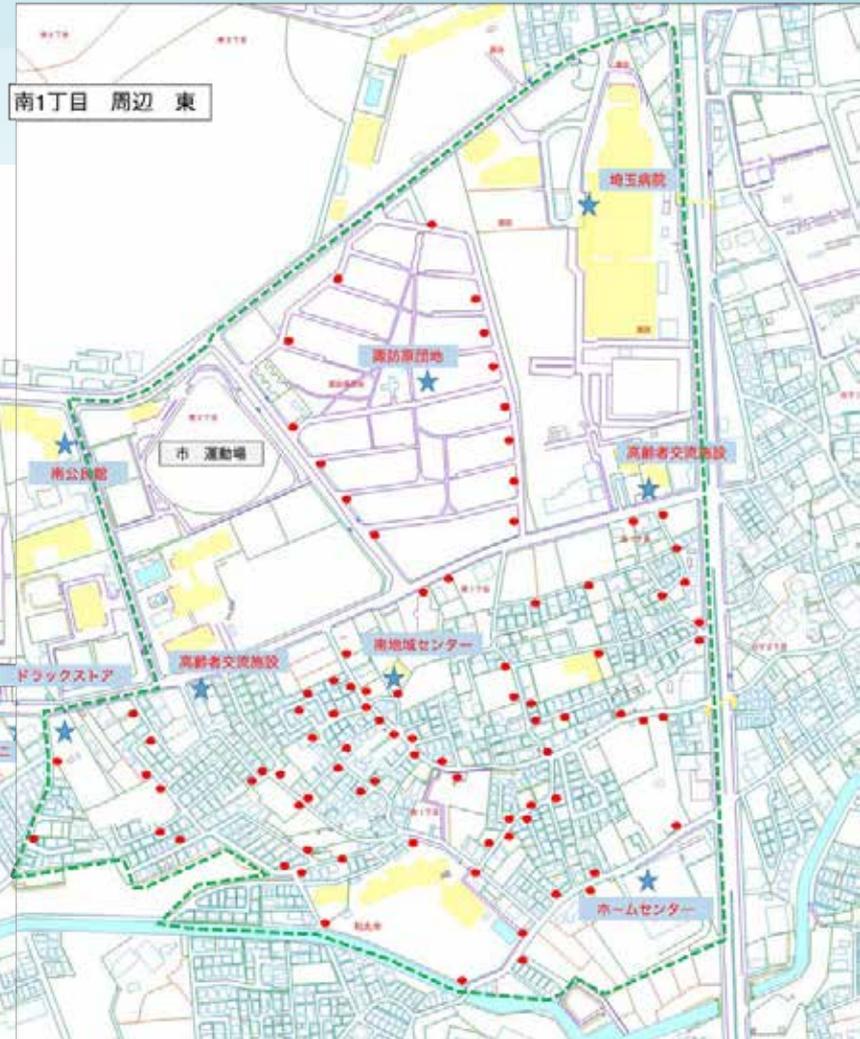
## ■ 遠隔型自動運転によるオンデマンドの送迎サービス

- 狭隘な道でも走行可能な2人乗りの超小型モビリティ
- 自宅近くに設定された乗降スポットから目的地までの往復の送迎
- 乗降時には遠隔のオペレータが映像と音声でサポートする

## ■ 利用していただくために検証すべきこと

- どうやって呼び出すのか？  
スマホアプリ？電話？その他？スマホを持っているか？使えるか？教室が必要か？
- 乗降スポットまで歩いて行けるか？
- 一人で安全に乗降できるか？
- 乗車体験（一人で乗って不安はないか？など）
- 地域受容性の確認（歩行者や自転車、他の車両の運転手）

# 想定エリア(南1丁目)



安全に停車し乗降できれば  
いくつでも設定が可能

※このエリアでの実装が  
確定したものではありません。